

萩 ネットワーク

第 58 号 2004 年 7 月

発行：萩ネットワーク協会
〒 758-8555 山口県萩市大字江向 510 萩市役所広報課内
TEL 0838-25-3178 FAX 0838-26-5458
萩ポータルサイト「萩・情報の駅」
<http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/portal/>

萩開府 400 年記念事業として、6 月 6 日に萩の和船大競漕「おしくらごう」が開催されました。おしくらごうは、藩政時代の 1780 年代に始まったという記録があり、少なくとも今から 220 年以上前から絶えることなく継承されている歴史絵巻です。今回は、見島のおしあい、越ヶ浜からの参加もあり、伝統の五丁櫓の和船を巧みに操る技術は確実に若い世代に伝承されています。三角洲の橋本川の常盤橋と玉江橋の間を往復しますが、玉江浦の観音院を水辺から眺める風景は、萩八景（玉江の秋月）の一つです。

萩八景は、橋本川、松本川の沿岸の情景をおりませ、山紫水明の地をアピールしたもので、萩の特色である城下町を取りまく水の景色が、季節・時間帯・天候の 3 つの観点から楽しめるようになっていきます。

水の都・萩の景観

玉江浦おしくらごう



7・8月のイベント	P2
開府 400 年事業「北の総門」復原整備、ふるさと切手	P3
関西の萩 大阪初代駅長（一坂太郎）	P4
ズームアップ【戸村孝子】	P5
インタビュー【小畑嘉道】見島「おしあい館」	P6
旬の味便り「とびうお」	P6
ふるさとショッピング（お中元情報）	P7
東京庭園案内「八芳園」	P8
同窓会だより、メールボックス（会員だより）	P8

目次

会津、武士の道踏破（陽信孝）	P9
市町村合併の動き、萩国際大学	P10
萩広域の新施設オープン	P11
萩のたまげなす、お店紹介「徒然庵」	P11
インタビュー【光國良子】萩観光協会新会長	P12
NP0 萩まちじゅう博物館設立総会開催	P12
映画「ほたるの星」、劇団さくら組、美術館だより	P13
情報アラカルト	P14、15
水辺からみた城下町・萩①橋本川編（中澤等）	P16



ひと味違う萩の夏を楽しみませんか

8000発の花火を堪能

萩・日本海

大花火大会

とき 8月1日(日) 午後8時
 ～9時
 ※荒天の場合は4日(水)に延期
 ところ 菊ヶ浜
 県下最大の約8000発の花火が打ち上げられ、真夏の夜空を飾ります。全国の有名花火師による尺玉花火や、最大1000連発の連発花火は必見です。

萩夏まつり

とき 8月1日(日)～3日(火)
 ところ 菊ヶ浜、住吉神社、田町商店街、吉田町
 主な催し
 【1日】萩・日本海大花火大会
 【2日】市民総踊り「ヨイシヨコシヨ」、トコトンヤレ節、よさこい維新、千代田区女みこし
 【3日】ステージ、のんた大提灯パレード、お船謡、住吉みこし
 問い合わせ 萩商工会議所
 内萩夏まつり実行委員会
 (0838・25・3333)



女みこし

千代田区「女みこし」の総勢150人が萩夏まつりに参加します。昨年11月に江戸開府400年を記念して開催された「江戸天下祭」に平安古備組88人が参加しましたが、交流事業として実現しました。
 千代田区「女みこし」は昭和52年に始まり、華やかな衣裳で若い女性に人気。新聞・テレビ等で全国に紹介され、元祖「女みこし」として神田祭の名物となっています。

萩の夏の夜の風物詩

萩・万灯会

歴代藩主の霊を弔うため、毎年、お盆に大照院で迎え火、東光寺で送り火と「萩・万灯会」が行われます。家臣たちが寄進した500基余りの石灯籠にろうそくの灯がともり、幽玄の世界へあなたを誘います。
迎え火
 とき 8月13日(金)・14日(土) 午後7時30分
 ところ 大照院
送り火
 とき 8月15日(日) 午後7時30分
 ところ 東光寺
 問い合わせ 萩市観光課
 (0838・25・3139)



萩広域イベントインフォメーション

萩の瀬つきあじまつり

とき 7月18日(日) 午前9時
 ところ 道の駅萩シーマート
 内容 アジ寿司無料試食、活きアジつかみ取り、浜値即売、漁協婦人部屋台村等
 問い合わせ 道の駅萩シーマート
 (0838・24・4937)

奈古夏まつり

とき 7月24日(土) 午後8時
 ～9時
 ところ 奈古漁港
 問い合わせ 奈古夏まつり実行委員会
 (083888・22015)

大花火大会

萩ヨットレース2004
砂の芸術
 とき 7月25日(日) 午前9時50分
 (ヨットレーススタート)、正午(砂の芸術、作品完成)
 ところ 菊ヶ浜(沖)
 問い合わせ 萩市観光課
 (0838・25・3139)

須佐湾大花火大会

とき 7月28日(水) 午後8時
 ～9時
 ところ 須佐漁港
 問い合わせ 須佐町観光協会
 (083876・2219)



■完成予想図

史跡萩城跡「北の総門」を復原整備

国内では最大級の高麗門

国指定史跡・萩城跡にあった城門「北の総門」が、明治4年の解体以来、約130年振りによみがえります。萩市が昨年10月から復元整備を進めているもので、萩開府400年記念事業のひとつ。5月10日から3日間かけて門軸部の組立てが行なわれ、現在は屋根瓦を葺くなど細部の作業が続けられています。完成は10月下旬の予定。

北の総門は、藩政時代に城下から三の丸（現在の堀内地区）に入りする通行人を監視するために設けられていた城門のうちのひとつ。他に、中の総門、平安古の総

門があり、3つの門を総称して「大手三つの門」と呼ばれていました。当時は、各総門にそれぞれ門番が常駐し、暮れ六つ時（夕方6時頃）から明け六つ時（朝6時頃）まで門を閉じ、鑑札を持った者以外の通行を許さなかったようです。

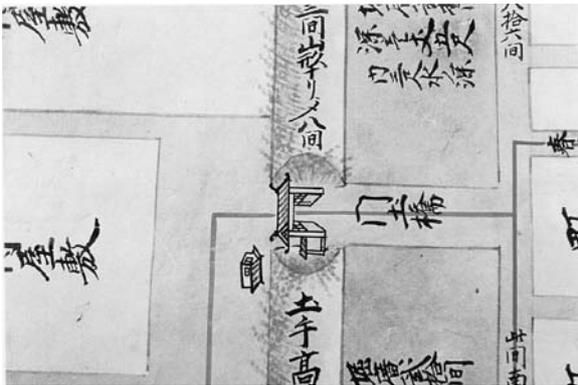
北の総門の復原整備は、①発掘調査で正確な位置や屋根葺材が本瓦だったことが判明した、②萩藩に伝わる古文書の記述から規模や各部の寸法が明らかになった、③江戸時代の古絵図と明治初年頃の古写真から屋根の仕様が分かったことなどから復原に必要な具体的要素が揃ったため。

総門は脇戸付きの高麗門、切妻造、本瓦葺。高麗門とは、本柱の後方に控え柱を立て、本柱が支える切妻屋根とは別に、これと直角に控え柱の上にも左右2つの切妻小屋根をかけたもので、城の門としては一般的な形式です。

古文書によると、柱間約5.9



■屋根下地の下地の土井葺作業
葺板（構材）を手割りしたもの（を口から出した竹釘で止めていく



■慶安5年（1652）に描かれた絵図



m、高さ約7mもの大きさで、日本最大級の高麗門であることが分かっており、完成すれば、観光の目玉のひとつとして脚光を浴びそうです。

使用される主な部材は、高さ4m・重さ約2tの本柱2本と、その上に架けられる長さ8m、重さ約4tの冠木。いずれも樹齢200〜250年の九州産の重厚なケヤキ材が使われています。総事業費は約1億円。

「萩開府400年」ふるさと切手

6月21日から発売中

日本郵政公社が、萩開府400年を記念した「ふるさと切手『萩開府400年』」を6月21日に発売。現在、中国地方の各郵便局や、全国の中央郵便局などで販売（全国で800万枚）しています。

切手は、萩開府以降行われてきた伝統行事・大名行列を図柄にした80円郵便切手（シート20枚）。原画には、歌川国芳・豊原国周に師事した浮世絵師・橋本周延（1838〜1912年）の「毛利敬親大名行列錦絵（萩市郷土博物館所蔵）」が使用され、敬親公の江戸への参勤交代（品川あたり）を色彩豊かに表現（明治22年作）。「ふるさと切手」は今年度、全国で14種類が発行される予定。中国地方では『萩開府400年』が唯一。



初代大阪駅長



↑ 初代大阪駅
明治7(1874)年
5月11日開業



初代大阪 駅長
(明治7年5月11日~12年6月)
武藤正明

「やさしい人でお酒好き」



← 第4代大阪駅
昭和54(1979)年
12月15日開業
(現在)

関西の鉄道は明治7(1874)年5月11日、大阪―神戸間の開通に始まる。大阪の玄関口となった大阪駅は、当初「梅田ステーション」の名で親しまれた。2階建て、瓦葺き、れんが造りの駅舎は、当時としては洒落た建物だったという。場所はいまの駅舎西側、中央郵便局のあたりにあった。

以前の梅田は、大阪七墓のひとつに数えられた広大な墓地である。もともと以前に泥田を埋めてできた土地なので、埋田から梅田の地名が生じたと伝えられる。

初代大阪駅長として赴任したのは、もと長州藩士で鉄道寮職員の武藤正明だ。郷里を引き払い、鉄道官吏になった。鉄道畑を選んだのは、親類で鉄道頭の井上勝を頼ったからだろうか。

正明の人柄は謹厳実直だったという。幕末に進んで危地に身を投じたような形跡は見られない。ただ慶応2(1866)年、第2次幕府戦争のさい、芸州口で幕府軍相手に戦った記録が残る。

正明の妻はタケ(武)といい、高杉家から嫁いできた。奇兵隊を結成し、維新の原動力となった高杉晋作は、タケの実の兄である。

正明が大阪駅長を退いたのは明治12年6月だ。その後も鉄道

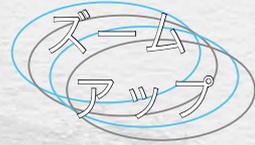
官吏として各地で勤務し、明治26(1893)年に退官。明治41年5月24日、東京の自宅で75歳の生涯を閉じている。

時は流れて大阪駅創業100年の年。『朝日新聞』大阪本社社会部の記者は、出身地すら忘れられていた初代駅長の面影を追ううち、晋作の義弟だったことを知る。さらに記者は、実の孫にあたる武藤梅子を千葉県に探して訪ね、その談話を聴取した。

「武おばあさんは、高杉晋作の妹だけあって、しつても非常に謹厳でした。正明おじいさんはやさしい人でお酒好き。大阪ではよく茶屋遊びもしていたそうですよ。出世にはむとんちやくな人でした。人生を楽しむ人だったので、あまりえらくはなりませんでした」

晋作の義弟、初代大阪駅長といった肩書を秘めながら、飄然と明治を駆け抜けた一人の防長人の生き方に、共感を覚えずにはいられない。

(平成16年1月18日付朝日新聞山口県内版「関西の防長⑫」より)
萩市特別学芸員 一坂太郎
(菊川町在住)



美術家・舞台芸術家

戸村 孝子

(横浜市在住、昭和39年秋高校卒)

自分のスタイルと運命を共にし、
やりたいことだけをやっていきます。



故岡本太郎さんは「芸術はバクハツだ」と名言を残されましたが、恐れながら私は「毒の美しさこそ芸術だ」と思っています。自分のスタイルと運命を共にし、やりたいことだけをやっていきます。

しかし、毒を塗れば作品になるわけはなく己の中にあるものしか頼れない、その源は、やはり萩の空気、土、風景、人々等から無意識の内に吸収し身体に住み込んだ何か作品となっているらしいのだ。

です。萩高時代学校の行き帰りに菊ヶ浜で英単語を憶えながら寄せる波頭に鬼のツラを想像していましたが、大照院の居並ぶ燈籠を数えながら黄泉の国へと桜吹雪で敷き詰めた道を空想し非日常を頭の中で遊んでいたことを思い出します。

ここに作品をお見せできませんので、せめて絵の題名から察して頂くことにします。例えば「夜光時計」、「気配」、「悪夢は壁の中に眠る」、「浮遊する女たち」、「連声」、「深淵」等。そんな風な作品を制作していた事が接点となり、舞台美術との運命的な出会いと申しますか、ご縁が待っていました。

今から十四、五年前のことです。演出家・鈴木忠志氏(現静岡舞臺芸術劇場総監督)と出会いました。ご存じの通り鈴木氏は早稲田小劇場時代、寺山修司、唐十郎と共に三羽鳥といわれ日本固有の文化を舞台に乗せて世界に発信している人です。完全なオリジナルの鈴木ワールドを創り上げている演出家ですから世界が放って置くはずはなく、半分は海外で活躍されていますから自ずと美術担当の私もモスクワ、アテネ、ミュンヘン、等今日も楽しく精進させて頂いています。シェークスピアは言っています。

萩への一言

「明日、また明日と時は小刻みな足取りで、ついには歴史の最後の一瞬に辿りつく。昨日という日は全て愚かな人間が塵と化す死への道を照らしてきた。消える、消える、束の間の灯火。人生は歩き回る影法師、哀れな役者だ。舞台の上で大げさに見えをきつても出番が終われば消えてしまふ、白痴のしゃべる物語だ。わめきたてる騒ぎと怒りはすさまじいが何一つ意味はありはしない」
樂しからずや・・・。

「萩」が栄えていく為に具体的に2つの事を思っています。一つは貸し出し用の自転車の他にミニカーを用意して柵の絵柄が目立つようにし、観光のお客様ですらどこでも駐車OKというのはいかがでしょう。

二つ目は萩に「人」ありきを提案します。物は時代と共に移りゆく対象で追いかけて続けるのはしんどい事です。しかし「人」は永遠です。つまり顔の見える店主の店を作る方法はいかがでしょう。例えばさまざまな職人さんで唯一のものを作る店が並ぶ町。手作りの台所用品やさん、あなただけの帽子・手袋・マフラーやさん、本の装丁やさん、部屋に合わせた照明

作りやさん、夏みかんを中心にフルーツ酒やさん、個人の寸法に合わせた下着やさん等ずらりと並んだ職人の町があれば近隣から遠方から物を求め千客万来で観光との相乗効果が生きて来るように思うのですが。

プロフィール

雅号は護嶋春水。日本美術家連盟会員、演劇人会議員。1943年、京都府綾部市に歯科医の次女として生まれる。1948年、島根県津和野町に転居。1953年、萩市に転居。1961年、山口県立秋高等学校卒業。1963年、女子美術短期大学卒業。1970年、絵画塾(大曾根絵画教室)開設。1983年、横浜美術協会展教育委員会賞受賞。1993年、二紀会展女流画家奨励佐伯賞受賞。1999年、画集「壺中夢」発行。



画集「壺中夢」(A&Q ART FACTORYから発行、40ページ)

見島和船展示館 「おしあいの館」



和船競争の五丁櫓船の
保管庫「おしあいの館」
が見島に竣工。



山口はぎ漁業協同組合理事

小畑嘉道氏
(見島本村在住)

漁具や船具の収集・展示の音頭をとられた漁協理事・小畑嘉道さんにお話を聞きました。

6月6日、地区対抗和船競争で見島チームが優勝

秋沖見島に、古くから伝わる和船競争「おしあい」。一番古い資料記録は明治4年、この年に住吉神社が焼失したこともあって、それ以前の記録がないのですが、藩政時代から、住吉神社の祭礼時の催しとして実施されていたと言われています。後継者の不足や艇庫の老朽化などで、残念ながら3年前から中断となっていました。

和船競争は、玉江地区の「おしあいらんごう」が有名ですが、今年は秋開府400年の記念大会ということで、6月6日、我が見島のおしあいチームも遠征参加。事前の

練習の成果もあって、地区対抗の和船レースで見事優勝、参加者一同、大いに盛り上がりました。

「おしあいの館」は、見島の漁業民俗資料館

一方、今年の3月末に、この「おしあい」に使用される2艘の五丁櫓和船「金波」と「銀波」を収納展示する「おしあいの館」が漁協見島支所の隣接地に竣工。単なる艇庫として使用だけではもったいないと考え、地区の漁業者や関係者の協力を得て、島に残る数々の伝統漁具や船具・衣類などを、各自が持ち寄り展示。私自身も多くの漁具とともに、家宝として大事にしていた船筆筒を提供しました。

「おしあい」に使用する五丁櫓船も、もともとは鯨漁用の船がそ



▲鯨漁に使用した鉾

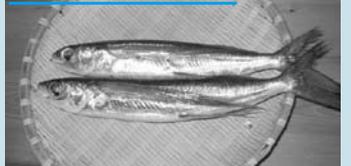


▲小畑家の家宝「船筆筒」

の原型のようで、「おしあいの館」は、いわば見島の漁業民俗資料館。それぞれの展示品の解説も、およそ1か月かけて自分達で考え、毛筆手書きで表示、まさに住民手づくりの資料館となっています。見島にお越しになる方々には是非ご覧いただければと思います。

秋発旬の味便り

とびうお (アゴ)



▲トビウオ
(角アゴとよばれるツクシトビウオ)

夏を告げる旬魚

今回はトビウオ。対馬暖流に乗って南の海から日本海を北上するお魚で、トビウオが秋沖に登場すると、いよいよ夏。沖に出ると、翼のような胸鰭を広げて滑空する姿が見られます。これまでの観察で、種類によっては500mも飛ぶ種類もいるとのこと。秋地区では、「丸アゴ」と呼ばれるホソトビウオと、「角アゴ」とよばれるツクシトビウオの2種が多く漁獲されます。秋では6月上旬から8月いっぱい漁期、数多く獲れるお魚なので、価格も安い大衆魚です。

締まった身と、深いこくが特長

瀬戸内では獲れず、山口県では萩を始めとする北浦の名物。萩もそうですが、山陰方面では全般にトビウオを「アゴ」と呼んでいますが、身はとにかく弾力に富んでいて、しっかりした歯応えと、濃い旨みが特長です。お隣の島根県浜

田では、トビウオすり身を使った「アゴ竹輪」が特産品として有名。福岡や長崎では「アゴだし」といって、焼き干したトビウオを出汁に使う家庭も多く、旨み成分の多いお魚の証明です。一袋に5匹入って200円〜300円などと価格も安く、見た感じあまり美味しそうなお魚には見えませんが、味は一級品。脂は少ないものの、締まった身と、深いこくが特長で、お刺身・塩焼き・小型のフライがポピュラー。

お勧めは団子汁とミンチの唐揚げ

多少手間はかかりますが、お勧めはトビウオのすり身の唐揚げや団子汁。新鮮なトビウオを三枚におろし、身の部分をフードプロセッサードミンチ状にします。もちろん包丁の背で叩いてミンチにしてもOKです。一口大の大きさに丸め、塩コショウで下味を付け、そのまま唐揚げにすると、トビウオ特有の身の弾力と旨味を味わうことができます。またミンチを一口大にして、澄まし汁の椀ダネに、これも絶品です。



▲すり身を椀ダネにした澄まし汁

お中元、そして夏のご挨拶に ふるさと萩の名産を。

★【プレゼント】今回ご紹介しました商品のうち、「夏みかんジュースとジュレのセット」、「萩の前浜セット」、「まごころセット」を抽選で各商品2名様にプレゼント。ご希望の方は、官製はがきに希望商品名・住所・氏名・電話番号を明記の上、〒758-8555 萩市江向510 萩ネットワーク協会プレゼント係宛にご応募ください。締切は平成16年7月31日（消印有効）。



夏みかんジュース・ジュレのセット 2,830円 (税込・送料別)

無添加で、すぐにくずれてしまうやわらかさが特徴の夏みかんジュレと、夏みかんの苦味が出ないようほどよくしぼった夏みかんジュースのセットです。

夏みかんジュース2本、夏みかんジュレ3個

有限会社 たけなか
山口県萩市椿東梶ヶ原 2234-3
Tel 0838-26-0066
Fax 0838-25-1561
natumikan@haginet.ne.jp
<http://www.haginet.ne.jp/users/natumikan/>



萩の前浜セット 4,050円 (送料・税込み)

萩沖産の新鮮な地魚の一夜干しアラカルトです。おかず、そして酒の肴にと、いろいろな味が楽しめるセットです。

カマス一夜干2枚・カレー一夜干2枚・甘ダイ1枚 チリメン100g・しそわかめ70g・瀬あじ開き2枚・瀬あじミリン3枚・ウルメ5尾

有限会社 大つち
山口県萩市浜崎町 215 番地
Tel 0838-22-0846
Fax 0838-26-0846
ootuti@sweet.ocn.ne.jp



まごころセット (練り製品詰合せ) 3,500円 (送料・税別)

萩の名産「焼き抜き蒲鉾・ちくわ」に、うに蒲鉾・珍味蒲鉾など自慢の逸品を詰合せたセットです。

極上萩王1本・極上萩小町 4本・珍味蒲鉾(えそ、うに、いわし)各1本・極上うにかま1本・極上天ぶら4枚・ふくちくわ3本・萩かま焼1枚

株式会社 村田蒲鉾店
山口県萩市椿沖田 2108
Tel 0838-22-0877
Fax 0838-22-1160
murata01@ymg.urban.ne.jp
<http://www.ymg.urban.ne.jp/home/murata01/>



維新三傑ビール 1,950円 (税込・送料別)

「萩ビール“村塾” Sonjuku」三種類の詰合せです。麦芽とホップの組合せや、酵母などもそれぞれ別ものを使用、「維新三傑」の三人同様に、それぞれに個性があり違う魅力を備えています。

容量:500ml 3本セットヴァイツェン×1本(木戸孝允)、ブラウンエール×1本(西郷隆盛)、パールウェル×1本(大久保利通)

株式会社 柚子屋本店
山口県萩市椿東字奈古屋 1189
Tel 0838-25-7511
Fax 0838-25-6311
<http://www.sonjuku.co.jp/beer/index.shtml>
cyber_shop@sonjuku.co.jp



練り製品詰合せ 2,800円 (送料別、税別)

萩沖で獲れた活魚(エソ)を主原料とし、魚の味が生きた昔ながらの味を今も受け継いだ伝統の味です。

蒲鉾、ごぼう巻き、朱巻の詰め合せ

萩甚・矢次蒲鉾店
山口県萩市恵美須町 1
Tel 0838-22-1337
Fax 0838-22-1337
kyatsugi@lily.ocn.ne.jp
<http://www.haginet.ne.jp/users/hagi/kouryuu/yatugi/index.html>



見蘭牛ステーキ 8,400円 (税込、送料別)

見蘭牛の最高級特撰サーロインは、肉の旨みとコクが口の中に広がる贅沢な逸品のステーキです。

見蘭牛サーロインステーキ 200g×3枚

株式会社 みどりや
山口県萩市大字堀内 89 番地
Tel 0838-25-1232
Fax 0838-26-1129
<http://mishimaushi.com>



ぼん酢・赤おろし詰合せ 3,150円 (税込、送料別)

本だいだいしぼり酢720mlとポポンのボン720mlに、赤おろし50gのセットです。

ギフトセットに最適です。

株式会社 岸田商会
山口県萩市土原 608-1
Tel 0838-25-5700
Fax 0838-26-0560
kishida@ponzuya.co.jp
<http://www.ponzuya.co.jp/index.html>

注) 紹介しました商品情報は、6月末日時点インターネットに公開されているものです。商品価格・商品内容・取引条件・申し込み方法等は、各販売元に直接ご確認ください。

「新緑の映ゆる下野
松陰の 歩みし人生に 魂求めて」

民族の魂を呼びさます道シリーズ第2弾
会津・武士の道 踏破

秋市市民有志40人が「会津・武士の道踏破隊」(会長は山本貞寿さん)を結成し、5月14日から3日間、会津若松市等を訪れ、吉田松陰先生も歩いた下野街道を踏破しました。この会は、昨年は青森県の「みちのく松陰道」を約6キロ歩いていました。踏破に参加した陽信孝さん(秋市金谷)が、短歌を交えて今回の様子を次のように紹介されました。



会津・武士の道踏破隊(秋市)と会津若松市の皆さん(5月15日 下野街道)

陽信孝

雲のじゅうたんから仙台空港に降りる。さわやかな新緑が40人を迎えてくれた。昨年滝沢さん(会津民族研究会会長)たちと約束して1年、胸踊る思いでバスの旅にいった。この1年間、みんなで松陰先生を学び、会津を、戊辰戦争を学び、一人ひとりが歴史を学ぶ努力をして下野街道に挑戦する為に訪れた。松陰先生を学ぶ第二弾のスタートである。

長いトンネルを抜けると高い峰に残雪を抱いた厳しくも優しい緑をかもし山々、広く開けた会津盆地。もうすぐ会津の友に逢えるという思いでバスと共に心も走る。
「Thank you」

心開きて手を握る
会津の仲間心根嬉しし
「地酒あり
水良し米良し心よし
心の出会い」

五月雨にけむる稲面。かすむ彼方は淡き早苗の緑が延々と続き、緑の地平線を描く。高速バスからの眺望は感嘆の一言に尽きる。
25人の会津の仲間を迎えられ、宴たけなわでは会津磐梯山に合わせて踊りの輪が宴席いっぱい広

野村秋市長から菅家会津若松市長へのメッセージを手渡す山本会長



がる。決して甘く調子の良いそこ。ここにある軽い形だけの交流会ではなく、一人ひとり歴史を学ぶその重さを少しでも学ぼうとし知ろうとする、そんな中でも厳しく和やかにお互いが理解し合おうとする心温まる交流会だったと自負できる。会津の皆さんのひたむきな、純粋な心につれ、学習への意欲をかきたてた。

熊笹をかきわけ、谷川を渡り、残雪を踏みしめ、参加いただいた多くの皆さん、高校生の2人と語りながら歩み、心通じあう下野街道。

五月雨けむる中尊寺、苔むす淡き緑に心和み、なにもかもが優しさを投げかけ感動の意義ある3日間の旅でした。

「歩み来て
仲間それぞれ思いあり
ただひとすじに
心通えり」

おしろいじやく
大内宿(下野街道沿い)にあり、重要伝統的建造物群保存地区に選定されている)



須佐町が萩広域合併協議会に復帰。 1市2町4村で新たな協議会設置へ

■阿武町・須佐町の離脱後

3月31日に萩広域市町村合併協議会から阿武町、須佐町が離脱後、残る萩市、川上村、田万川町、むつみ村、旭村及び福栄村の1市1町4村においては臨時議会が開催され、5月28日付けで新しい枠組みによる法定協議会が設置されました。6月7日・19日の協議により42項目の協定項目すべてが確認されました。

■須佐町の動き

こうした中、離脱された須佐町においては、離脱決議の白紙撤回を求める署名が集まり、議会に請願として提出、採択されました。

この動向を受け1市1町4村においては、須佐町の合併協議参画の条件が整い、議会等の同意が得られれば、広域合併の意義から、温かく迎えたいということで協議が重ねられました。

その後、須佐町においては、町長が萩広域復帰の意思表明をされ、住民の意思も確認のうえ、1市1町4村に相当な負担をかけた事に対し陳謝されました。また、須佐町議会では、萩広域からの離

脱決議を撤回、陳謝もされたところ。併せて、1市1町4村の合併協議の内容や合併スケジュールを尊重いただくこと、今後の信頼関係を維持することに努力する旨の申し出もされました。

■須佐町復帰

以上の経緯から、須佐町の萩広域の合併協議参画を温かく迎えるべく、須佐町を含んだ新たな枠組みでの法定協議会設置議案が6月23日・24日に萩市議会、町村議会において可決され、1市2町4村の枠組みによる「萩広域7市町村合併協議会」が設置されました。

今後は、合併期の平成17年3月6日に向け合併調印、廃置分合議案の議決等の合併手続きを進めていくこととなります。

■阿武町の動き

一方阿武町においては、合併の枠組みを問う住民投票を求める署名が集まり、議会に請願として提出されましたが、6月24日に賛成少数で不採択になりました。小田徳太郎阿武町長は「単独町政の継続」を表明されています。

萩国際大学 来年度学生募集・オープンキャンパス

【国際学科】募集人員 140人

●ゴルフ文化コース ゴルフ技能の習得・向上を図り、スポーツにおける文化的要素を身につけた国際人を育成。中四国学生ゴルフ選手権決勝大会(7月)に9人が進出する等早くも好成績を残しています。

●コミュニケーションコース

語学力に優れた国際感覚豊かな人材を育成。

【経営情報学科】募集人員 160人

●総合ビジネスコース

観光経営、簿記・会計、経済産業などの知識、実務を習得し、国際化社会に対応する人材を育成。

■オープンキャンパス

とき 8月8日(日)、21日(土)

内容 8日・外国語ワンポイントレッスン

21日・倉本教授によるゴルフワンポイントレッスン

対象 どなたでも参加できます。

申込先 萩国際大学学務課

(0838・24・4012)へ

■平成16年度新入学生選抜日程(両学科共通)

入試区分	選抜方法	出願期間	試験日	合否発表
AO選抜	面談、書類選考 8月31日まで面談実施	9月1日 ～9月30日		10月8日 (金)
推薦選抜	スポーツ推薦	10月1日 ～10月29日	11月7日 (日)	11月11日 (木)
	特待生推薦	10月1日 ～10月29日	11月7日 (日)	11月11日 (木)
	指定校推薦	10月1日 ～10月29日 11月1日 ～11月25日	11月7日 (日) 11月28日 (日)	11月11日 (木) 12月2日 (木)
	一般推薦	小論文、面接、書類選考	11月1日 ～11月25日 12月1日 ～12月16日 3月1日 ～3月23日	11月28日 (日) 12月19日 (日) 3月26日 (土)
一般選抜	前期日程	1月6日 ～1月31日 2月1日 ～2月23日	2月6日 (日) 2月27日 (日)	2月10日 (木) 3月3日 (木)
	後期日程	3月1日 ～3月10日 3月11日 ～3月23日	3月13日 (日) 3月26日 (土)	3月17日 (木) 3月28日 (月)
大学センター試験を利用する選抜	前期日程	1月6日 ～1月31日		2月10日 (木)
	後期日程	3月1日 ～3月23日		3月28日 (月)
社会人特別選抜	A日程	1月6日 ～1月31日	2月6日 (日)	2月10日 (木)
	B日程	3月1日 ～3月23日	3月26日 (土)	3月28日 (月)

■出願書類の請求と提出先

〒758-8585 萩市椿東浦田5000番地 萩国際大学学務課
(0838・24・4000)

調布市のスーパーで 秋の野菜を 販売しています

東京都調布市の「マルエツ国領店」では、6月11日、山口県産農産物のコーナーを開設。そのオープニングの目玉商品として「萩たまげなす」が登場し、買い物客はその大きさと美味しさに驚いていました。

「萩たまげなす」は長さ35cm、直径10cmで、重さは500g以上。収穫時期は6月初旬から7月初旬までです。

このコーナーは「ぶちうまい みんなで山口食べちやるや」と2本並んだのぼりが目印。山口県産の野菜だけが販売され、萩市からは「相島すいか」、「大井のたまねぎ」が顔を揃えました。



立ち寄ってみませんか

旭村・つつじ

むつみ村・うり坊の郷



萩と山口・小郡を結ぶ国道262号沿いに、5月1日、農産物加工販売所「つつじ」がオープンしました。

昭和63年以来、住民の自発的な活動として始まった日曜野菜市「つつじ」は、萩市などから大勢の買い物客が訪れていましたが、住民や消費者からの強い要望に応え、農産物加工販売所として常設化されました。

村内の約100農家が直接農産品を持ち込み販売する直売所や、こだわりの地元食材を使用した食堂「つつじ亭」のほか、休憩所、トイレを完備。

営業時間 午前9時～午後6時
(日曜日は午前7時)

オープン



県道萩・津和野線「つわぶき街道」と、益田市と周南市を結ぶ国道315号線が交わるむつみ村片俣の農産物近売所「うり坊の郷」が、「道の駅」として登録され、6月4日にオープンしました。

近売所は、平成13年6月にオープンし、大根、トマト、メロンなど地元の新鮮な農産物や猪肉、農産加工品を販売していましたが、大型駐車場、トイレ、観光・道路案内を新たに整備し、県内16か所目の「道の駅」として認定を受けました。

営業時間 午前8時～午後5時

お店紹介

築100年の商家を喫茶店に

徒然庵

萩市下五間町の旧百万石隣に、古い商家を活用した喫茶店「徒然庵」がオープン。東田町で婦人靴店を営んでいた伊勢嶋夫婦が、昨年末で店をたたんだのを機に、元両親の家を改装。

老舗の料亭を思わせる立派な門構え。部屋からは庭園が一望でき、その中心で松が枝を広げている。樹齢200年の巨木だ。

「徒然庵」は、喫茶、ミニギャラリーとして今年3月にオープン。築100年の商家を改装した落ち着いた店だ。伊勢嶋正夫さん早苗さん夫婦が経営している。

もともと伊勢嶋さんの両親が住んでいた家で、改装時に手を加えたところはほとんどないという。



古い欄間や黒光りする柱などは当時のままだ。

夫妻が気に入っているのは「庭」。特に松はお客様も魅力を感じていらっしゃるようです」と正夫さん。松の裏手には四季折々の草花が植えられていて、散策できるようにしている。

「春先には、ボケの赤とユキヤナギの白の対比が鮮やか。秋は松の枝先を渡っていく月がきれいなんですよ」と夫妻は話していた。

メニューは、マイルドブレンドコーヒー(菓子付)450円、お抹茶(菓子付)600円など。

営業時間 10時～18時(毎週水曜日定休)

連絡先 萩市下五間町50
(0838)262428

◎議論を重ね、より充実した事業執行を

これまで長年、観光協会の副会長を務めてきましたが、まさか自分が会長になるとは夢にも思っていませんでしたので、これはまさに晴天の霹靂。内々で就任要請を受けた時も、かたくなに固持しましたが、状況が見えてくる中で、考えが徐々に変わり、最終的には、「お受けしなければ、女がすたる」との思いで、会長の重責をお引き受けすることになりました。

会長職をお引き受けするにあたって、副会長職を3名に増員。自分自身の本業は橙菓子屋、観光振興の直接の受益者ではないため、副会長には直接受益者であるホテル関係からお二人、そして違った視点からということで、道の駅の経営責任者に就任いただきました。3名とも本業ご多忙にもかかわらず、快くお引き受けくださり、そのことにも強く勇気づけられました。

副会長に就任いただいてから気がついたのですが、3人はもともと萩の生まれではなく、外からの目で萩を冷静に見ることのできる方々、今後の協会運営に新風を吹き込んでいただけたと思います。今回の理事選考会で理事数も大幅に増強され、新任理事も多数誕生しています。会長としてはまだまだ力不足ですが、行動派の副会長と見識豊かな理事の皆さんと議論を重ね、より充実した事業執行ができるよう努力して参ります。

◎『萩市観光戦略5カ年計画』を、協会の持ち場で実践したい

今年は、「萩開府400年」、萩の観光にとって節目の年、いろいろな行事が例年にも増して多い年です。ただ、今から新たに企画してといった案件はなく、既にルールが敷かれている状況ですので、今年度は、それらをひとつひとつ、細やかに、形にしていきたいと思っています。



【プロフィール】
昭和16年4月 萩市熊谷町生まれ、明倫小子製菓販売「光國本店」勤務、現在の夏みかん菓子製造販売「光國本店」勤務、現在、光國本店専務。社団法人萩市観光協会会長、萩国際大学理事、ユネスコ協会理事、萩音楽協会理事ほか

来年度以降の事業計画については、全てこれからの検討なので、新たに増強された理事の皆さんと議論を重ね、「萩への入込み観光客数を増やす」この目的に合致した施策を効率的に実施して行きたいと思っています。方向性としては、昨年度策定された『萩市観光戦略5カ年計画』に則り、市の関係部局や商工会議所。旅館協同組合等と連携を取り、ムダの無い事業運営を行うこと。とかく「協会独自の動き」という事にこだわる向きもありますが、萩市の将来を見据えて策定された『戦略』を、各々の持ち場で実行に移し、関係機関と連携をとっていくことが重要と考えています。

また、従前から実施されてきた協会事業に関しても、投資効果の観点から見直しを行い、スクラップ&ビルドしていく必要も感じています。さらに、女性としての視点から、観光客に対するおもてなし強化策のひとつとして、地産地消メニューの開発や、食のイベントの開催など、『萩の食』について掘り下げてみたいと思っています。

NPPO萩まちじゅう博物館 始動！
6月18日、特定非営利活動法人「NPPO萩まちじゅう博物館」の設立総会

■「萩まちじゅう博物館構想」の実働組織

昨年度策定された「萩まちじゅう博物館構想」の実働組織として、新たなNPPO法人「NPPO萩まちじゅう博物館」の設立総会が6月18日に開催されました。江戸時代の地図がそのまま使える数少ない歴史都市「萩」、その魅力を住民の力で保存し、活用していく、その実践を行う組織として、設立準備が進められてきました。NPPOの代表者には、この4月から萩まちじゅう博物館の館長として萩市に着任された高木氏(先月号にプロフィール紹介記事掲載)が就任。

今年11月1日、「萩博物館」開館予定日に照準を合わせて第一期の活動がスタートします。

■「萩博物館」を管理運営

まずは、「萩まちじゅう博物館構想」の拠点施設となる「萩博物館」の無料ゾーンの運営もNPPOが担当します。無料ゾーンの中心機能は、萩の観光情報の玄関口として、観光客が自由に萩の情報を検索、各自の興味関心に合わせた情報を収集できます。この情報コーナーの運営や案内、ガイダンス業務、ミュージアムショップの運営、そして博物館カフェの運営など、萩博物館の学芸部門以外の業務を全面的に担当することになっています。

●賛助会員募集中！

資格 NPPO萩まちじゅう博物館の目的に賛同し、活動に援助をしていただく個人及び団体。
賛助金 年会費1口5000円
問い合わせ 萩市役所内 NPPO萩まちじゅう博物館事務所(0838-25-3169)

映画

「ほたるの星」 菅原監督が

明倫小学校で講演

6月23日、映画「ほたるの星」の菅原浩志監督が、映画の舞台となった明倫小学校で、5、6年生の児童とPTAを前に講演を行いました。演題は「映画の感動を再び〜夢、友情、家族との絆〜」

「ほたるの星」のロケには、山口県が全面協力。「ぬくもりのある映画にしたい」という監督の意向で、明倫小学校の木造校舎が撮影場所になりました。さらに、柳井の白壁の街、秋芳洞、油谷町の棚田など、山口県の風景が画面にちりばめられています。3月〜6月に先行上映した山口県では約5万人が鑑賞し、好評を博しました。

菅原監督は、山口県の教師と児童がほたるをよみがえらせた話を聞いて映画にしたいと思い、実際に山口県の全学校をまわって撮影するにふさわしい校舎と出演する

小学生を捜し歩いたこと、映画を作りたいと話を持ち込んだら制作会社に売れないからだめだと反対されたことなど、児童にもわかりやすい言葉で話しました。

「山口県の小学生が、（ほたるの飛ばない場所でほたるを飛ばすという）誰もできなかったことを、やるうと思つてできた。自分が何をやりたいかをきちんと持つてがんばれば夢は叶う。みんなはすごい夢、可能性を持っている、それに気づいてほしい」

「ほたるは水のきれいなところ、環境が整っていないければ飛ばない。だから地球上にほたるがたくさん飛ぶとどんなに地球がきれいになり、人の心が癒され美しくなり、けんかがなくなるか。そうないればいいなと思つて『ほたるの星』というタイトルにしました」



菅原浩志監督
(新博物館前)

劇団さくら組がミュージカル公演

萩市の劇団、さくら組が旗揚げ10周年を記念してミュージカルを公演します。

劇団さくら組は、プロのミュージカル劇団「東京キッドブラザース」のミュージカルを誘致するなど、若者を中心に活動を続けていたシアター365秋オフィスが前身。昭和62年11月から平成5年8月までの約7年間の誘致活動の後、今度は自分たち自身の手で演じられる団体を創ろうと平成5年10月に劇団を立ち上げました。

翌年3月萩市民館大ホールにて手づくりミュージカル「よたかの星」（原作宮沢賢治）を旗揚げ公演として上演。その後オリジナル作品「トラスト・マイ・スター」「早春譚」「One Day」「SHOW IN」などを次々に上演し、好評を得てきました。中でも「早春譚」は、戊辰戦争で長州に敗れた会津人の心のわだかまりをテーマにしたミュージカルで、萩市と福島県会津若松市で上演され、両市の交代交流の先駆けとなりました。

今回の作品「僕の未来、君の歌声」は、夢と現実の狭間で大きく



舞台に立つ杉山浩司代表

若者たちが、自分にとって本当に大切なもの、夢は何なのかをそれぞれ見つけ出していく、という話。昭和62年に東京キッドブラザースを誘致しようと思いつき、劇団結成後10年間にプロデュース面を力をついできた劇団代表の杉山浩司氏（昭和54年秋工業高卒業、43歳）が、初めて脚本と演出を手がけます。

「自分が何をしたいのか、を悩んでいた20代前半。たまたまつけたテレビに出ていた柴田恭平さんの言葉に感銘を受けて同氏のミュージカルを見に行きました。そこで自分も、芝居がしたい！と思つようになり、さくら組をはじめ、あつという間の10年でした。自分が芝居を見て、人生の『きっかけ』をつかんだように、誰かが自分の芝居を見て『きっかけ』をつかんでくれると嬉しい」と杉本さん。

公演の日程等は15ページ。

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

出光コレクション
肉筆浮世絵名品展

喜多川歌麿の重要文化財「更衣美人図」をはじめ、肉筆浮世絵の歴史を見わたせる主要作品約100点より江戸の粋の世界を紹介。



喜多川歌麿「更衣美人図」

洛陽の夢

唐三彩展

7月24日〜9月5日

唐三彩は中国古代陶磁の至宝であり、唐王朝貴族文化の象徴でもあります。中国国内でもまだ一般公開されていない唐三彩の名品から118件の作品によってきらびやかな貴族文化やシルクロードの情景などを紹介します。



三彩男裝女子俑

☎0838・24・2400

情報アラカルト

関東地区

■白金夏祭り2004「おいでませ山口フェア」
毎年恒例の白金夏祭りが開催され、今年は山口県とタイアップしています。そこで秋漁港の魚介類、見蘭牛などが食材として使用されます。

とき 7月25日(日)～8月31日(火)
ところ 東京都港区白金台 八芳園(詳しくは8ページをご覧ください)

■机上空間のためのオブジェ展(パート1) 秋焼作家 十二代三輪休雪の作品が展示されます。

とき 7月6日(火)～19日(祝)(パート2) 秋焼作家 兼田昌尚、三輪和彦、三輪華子の作品が展示されます。

とき 7月27日(火)～8月8日(日)

ところ 千代田区九段南 パークマンション千鳥ヶ淵 NIKKIギヤラリー冊さだ

■三輪壽雪展

日本陶磁協会賞・制定50年記念 賞受賞記念として秋焼作家 三輪

壽雪の作品が展示されます。

とき 7月24日(土)～31日(土) 午前10時30分～6時

ところ 中央区銀座 和光ホール

■世田谷ふるさと区民まつり 秋市と世田谷区は吉田松陰先生の縁で友好都市の関係にあります。秋市コーナーで、地ビールや夏みかんジュース、海産物などが販売されます。

とき 7月30日(金)、31日(土) 午後5時～9時、8月1日(日) 午前11時～午後9時

ところ 東京都世田谷区上用賀 JRA馬事公苑けやき広場(小田急線「経堂駅」下車)

■早大オープンカレッジ寄付講座「山口県総合講座」 講師として秋市の秋焼作家十二代三輪休雪、山口県知事二井関成、直木賞作家古川薫ら県ゆかりの著名人が話します。

とき 10月2日～12月11日にかけて全10回 受講料 1万3000円(全10回)、その他早大オープンカレッジへの入会金(8000円)

募集人数 200人 申込先 早大エクステンションセ

ンター(03.3208.2248) 問い合わせ 山口県広報広聴課 (083.933.2566)

東海地区

■東海指月会 東海指月会を次のとおり開催します。

とき 7月11日(日) 正午～ ところ 名古屋市中村区 名古屋マリオット アソシアホテル

中国地区

■たちばな会・からたち会広島支部総会 たちばな会・からたち会広島支部総会を次のとおり開催します。

とき 7月10日(土) 午後6時30分～ ところ 広島市南区的場町 ホテルセンチュリー広島21

■現代秋焼名匠展 秋焼作家 坂高麗左衛門、岡田裕、兼田昌尚の作品が展示されます。

とき 7月1日(木)～7日(水) ところ 広島市西区 天満屋広島アルパーク店

■西村不可止個展 広島指月会副会長の西村不可止氏が写真の個展を開催します。 とき 7月22日(木)～27日(火) ところ 広島市中区鉄砲町

「ほたるの星」

上映劇場紹介

- 【東京都新宿区】新宿武蔵野館
- 【東京都板橋区】ワーナー・マイカル・シネマズ板橋
- 【神奈川県横浜市】ヨコハマ・シネマ・ソサエティ
- 【千葉県浦安市】シネプレックス幕張
- 【愛知県名古屋市】TOHOシネマズ名古屋ベイシティ
- 【石川県金沢市】ユナイテッド・シネマ金沢
- 【大阪府大阪市北区】OS劇場C.A.P
- 【大阪府岸和田市】ユナイテッド・シネマズ岸和田
- 【広島県広島市】ワーナー・マイカル・シネマズ広島
- 【福岡県福岡市】ユナイテッドシネマ福岡
- 【福岡県北九州市】シネプレックス小倉

九州地方

4-5 ギャラリーブラック (082.224.4569)

■からたち会九州支部総会 からたち会九州支部総会を次のとおり開催します。 とき 7月24日(土) 午後6時

ところ 北九州市小倉北区 ステーションホテル小倉

■九州指月会 九州指月会を次のとおり開催します。 とき 7月11日(日) 正午～ ところ 福岡市中央区天神 平和楼

山口県関係

■「天神様と高杉晋作」展 晋作や松下村塾の青年たちの心

萩市関係

の支えになっていたのは一千年前『志』に生きた菅原道真こと「天神様」だった。 とき 7月17日(土)～7日(水) ところ 防府天満宮歴史館

■萩同窓会八八会 萩同窓会八八会を次のとおり開催します。今年の引受期は41期(平成元年卒) とき 8月8日(日) 午後7時

ところ 萩高等学校体育館

■萩光塩学院同窓会本部総会 萩光塩学院同窓会本部総会を次のとおり開催します。 とき 8月10日(火) 午後6時30分～ ところ 光塩学院体育館

■劇団さくら組10周年記念公演
ミュージカル

「僕の未来、君の歌声」

とき 7月3日(土) 午後7時
、4日(日) 午後2時、7時
、10日(土) 午後7時、11日
(日) 午後2時、

一坂太郎著

「幕末歴史散歩 東京篇」

東京は、幕末史のテーマパ
ークだ。道端や空き地にも
ときには堂々と、ときにはひ
っそりと過去のドラマが息づ
いている。大砲を鑄造した長
州藩葛飾邸、吉田松陰終焉の
地、高杉晋作らに焼き払われ
たイギリス公使館、幕府に捕
らえられて次々と獄死する長
州藩士たち…。

本書はペリー来航から西南
戦争までの四半世紀に繰り広
げられた有名無名さまざまな
事件の跡をたどる、「足で読む
幕末通史」である。巻末に幕
末維新関係者千名の詳細な墓
地所在リストを付す。

定価 940円
出版 中公新書



ところ 萩スカイシネマ

入場料 前売券1000円 当日
券1300円

問い合わせ シアター365萩オ
フィス(0838・25・4843)

■COUNTER ACTION
2004 in 萩〜野外アートフェ
スティバル〜

萩青年会議所主催で、様々なジ
ヤールの若手アーティストが一
堂に集い、演奏や展示をします。

とき 7月19日(月) 午前10時
〜

ところ 萩市後小畑 マリーナ萩
問い合わせ 萩商工会議所
内「萩青年会議所事務局」
(0838・25・3333)

■伸宿天十平の展示

●群言堂 夏のSALE

綿・麻を使った人気の群言堂の
洋服が初めてSALE価格で並び
ます。

とき 7月9日(金)〜20日(火)
問い合わせ 伸宿天十平
(0838・26・6474)

■ぎやらりい彩陶庵の展示

●高橋禎彦展

神奈川県在住のガラス作家 高
橋禎彦の作品が展示されます。

とき 7月16日(金)〜22日(木)
ところ 萩市呉服町 ぎやらりい
彩陶庵

問い合わせ ぎやらりい彩陶庵
(0838・25・3110)

出版情報

■ANA機内誌「翼の王国」 5
月号

「横町自慢」コーナーに萩市の
菊屋横町が紹介されています。

■JAL機内誌「SKYWARD」
6月号

「400年の変わらぬ町割を歩
く」という題で萩の紹介がされ
ています。

■ジパング倶楽部 5月号

特集「幕末志士のふるさと長州
へ」というタイトルで萩が紹介さ
れています。

■「藩校を歩く」河合敦著

後世に大きな影響を与えた藩校
のうち、現在も遺構が残っている
ところを著者が訪ね歩く。読めば
誰もが訪ねたくなる歴史紀行の決
定版。萩市の明倫館も紹介されて
います。

定価 1890円

出版 アーク出版
21cm 259ページ

■「陶工房」

萩焼作家 岡田裕、兼田昌尚が
紹介されています。

出版 誠文堂新光社

A4版 季刊
8月20日発売

テレビ情報

■新選組紀行

大河ドラマ「新選組!」放映後
のゆかりの地紹介コーナーで、萩
が紹介されます。

放映予定 7月4日(日) 午後8
時43分、「吉田松陰と長州萩」
7月25日(日) 8時43分、「久坂
玄瑞と長州萩」

放映局 NHK総合
■NHK特集ドラマ「シエエラザ
ード」

浅田次郎原作の、第2次世界大
戦末期、台湾沖に沈んだ豪華客船
の壮絶な運命を描く作品。

萩市出身の俳優松本実が、主役
の将校(反町隆史)の世話をする
寡黙な軍人役として出演します。

放映予定 7月13日(火)、14日
(水) 午後8時〜9時15分

放映局 NHK BShi

放映予定 7月31日(土) 午後7
時30分〜8時45分、午後9時〜10
時15分
放映局 NHK総合

あなたも萩市で働きませんか

萩市職員募集

●医療事務(1名)

受験資格 昭和33年4月2日以
降に生まれた者で、医療事務につ
いて高度な専門知識及び技能を有
し、病院(病床数19床以下の診療
所を除く)の医療事務について10
年以上の経験を有する者で、萩市
内に居住できる者。

●看護師(6名程度)

受験資格 昭和43年4月2日以
降に生まれた者で、看護師免許を有
する者で、萩市内に居住できる者。

募集期間 7月1日〜8月5日
採用試験日 8月21日(土)

試験会場 萩市

○今後の職員募集の予定

看護師(免許取得予定者)
看護師(免許取得予定者)
問い合わせ 萩市総務課人事係
(0839・25・1239)

毛利輝元公の銅像建立

寄付金募集中!

銅像台座の銘板に寄付を頂いた
方のお名前を入れさせていただきます。

金額 1口5万円
口数 先着50口(1人につき1
口)、個人のみ対象

申込期限 7月30日(金)
申し込み 毛利輝元公銅
像建立実行委員会事務局
(0838・25・3102)

萩を水辺から観る

シリーズ①【橋本川編】

阿武川河口の三角州に形成された萩城下町。西を橋本川、東を松本川、そして北を日本海、三方を水に囲まれた「水の都」ということもできます。これらの水辺には、かつての萩八景が点在し、風光明媚な表情を今なお残しています。

3回シリーズで水辺から見た史都「萩」を紹介します。なるべく低い視点から見るため、シーカヤック上からレポートしました。
レポーター 中澤等

①指月小橋付近



始点は指月小橋。昭和になってから整備された萩城の疎水を通る。石垣造りで木々が繁り、水はまあまあの透明度があり、岩カキや岩に遊ぶカニや船虫、小魚の姿も見える。

②疎水～橋本川



疎水から橋本川の本流に出たところ。正面に開ける玉江の漁業集落の家並みと山腹にある観音院は、なかなか絵になる。玉江は萩八景のひとつ。

③橋本川河口部



玉江の漁港を横目に川を下ると、橋本川が日本海に注ぐ風景を見ることができる。写真右手の山は指月山を裏側から見たところ。

④常盤島付近



常盤島は人工島で、お城の煤払いをする際、殿様が一時的に避難した場所を目隠しするために築島されたとのこと。秋には風流な観月のお茶会が開催される。写真は、映画「釣りバカ日誌12」のロケに使われた住宅（長屋さん宅）付近。この先数軒武家屋敷調の家が続く。

⑤新堀川



萩城下を東西に繋ぐ水路跡の新堀川。昔は川幅も広く、海が荒れた時にはこの水路を漁船が往来したという。うっそうと水辺に覆い被さる樹木。その下には15匹程度の大型のコイの群れがいた。写真は新堀川に架かる平安橋を奥のほうから見る。

⑥かんきつ公園付近

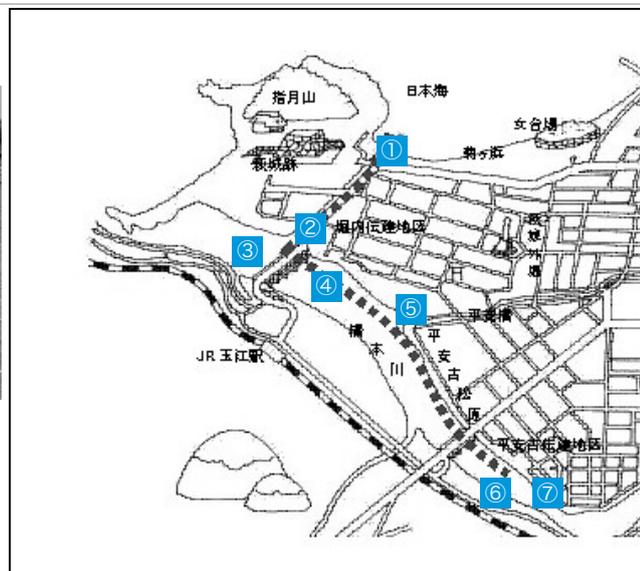


平安古伝建地区内の旧田中別邸・かんきつ公園付近。武家屋敷の建物も望め、白いしっくい塀と松並木そして水面とのコントラストが美しい。この先は、整備された河川公園の緑が続く。

⑦河添河川公園前



河添河川公園前の砂洲。水位が低くなると砂洲が現れ、この場所で天然シジミが手掘りで簡単に獲れる。専用の貝掘り機を使ってしじみ漁をする漁師さんの姿も見る事ができる。豊かな自然が残っていることを実感。



■萩再発見「観光遊覧船」
今年の夏7月中旬から、萩の新しい観光として「観光遊覧船」の運行が始まります。日頃の萩観光では見ることのできない、水辺から見る自然や堀内・平安古の歴史的景観を再発見することができます。
【レポートルート】